

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」		
題名・副題	ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう		
月日・時間	9月26日(日) 10:00~12:00		
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室		
部会・講師名	大気・水環境部会 長村吉洋	参加数	14名
		講師数	5名
写真・画像			
	ペットボトルの中にトルネードができた		
		かたむけても、ボールが落ちない？	
			
	自分だけのトルネードボトル作り		
	ペットボトルをテープで巻いて接続		
成果解説	<p>このトルネード教室では始めに、地球環境における「水」の不思議な性質について、スライドやクイズ、実験などで説明しながら、子どもたちには1円硬貨やクリップを水に浮かせる表面張力の実験をしてもらいました。次に、2つのペットボトルをつないで、水時計を作り、水時計と砂時計の違いを理解してもらいました。トルネード実験では、上のボトルの水を下のボトルに早く落とす方法を考えながら、早く落とす競争をみんなで楽しみました。水を早く落とす方法として、トルネード(渦巻流)ができると早く水が落ちることがわかると、ペットボトルの中に何度もトルネードを作って楽しみました。自然環境で発生する実際のトルネード(竜巻など)の動画も、いくつか見てもらいました。また、2つのペットボトルをつないで、噴水を作る実験やコップの水が逆さまにしてもこぼれない実験も行いました。</p> <p>最後に、自分で持ってきた2つのペットボトルをビニールテープでつなぐ工作をしてもらいました。水が漏れないように、テープをしっかり巻くところが難しく、失敗しながらも、全員がトルネードボトルを完成させました。</p>		